

華

第 62 号
令和 2 年 12 月 発行

「しみず」では、例年秋を迎えると施設外活動やカラオケ大会を開催していましたが、今年はコロナ対策として活動の形を工夫し、少人数のグループに分かれて、9月30日に初の「スタンプラリー」を開催しました。

「しみず」のスタンプラリーは、輪投げやピッチングゲームなど4つのゲームに挑戦し、スタンプを集めていくゲームです。どれも皆さん楽しんでアタックしましたが、特に盛り上がったのは、最後のゲーム「施設長を探せ」でした。館内のどこかに潜んでいる施設長を探します。一階玄関から屋上まであちこち探しましたがなかなか見つからず、初めて訪れる場

6月から復館することになりましたが、ご利用者はじめ来館者全ての方に、検温、アルコール消毒、健康チェック、マスク着用、そして館内清掃、また、オゾン空間除菌装置を活用するなどし、感染防止に努めました。事業再開にあたり、これまで通りの状況に戻るのではなく、演奏会であれば、奏者間2m以上のソーシャルディスタンスや各部屋の定員を半分にするなどの対策で活動を制限せざるを得ないので、伝統のある同好会も事実上廃止の申し出があるなど、深刻な事態となりました。

コロナウイルスの広がりにより、西河原多世代交流センターも感染防止の観点から令和2年2月21日から5月末まで休館となりました。



最高点をゲットできるかなあ〜
(ピッチングゲーム)



〜初チャレンジ！ 秋のスタンプラリー〜

今回の取り組みは、ゲームに参加するだけではなく、一人ひとりがどのようにしたらゲームをクリアできるのかを考えながら楽しみ、同時にスタンプが集まっていくことへの達成感が伝わってきました。また、ご家族からも好評で今後の活動に繋がっていききたいと思います。

所や日頃一緒に活動していない職員からの声援が新鮮で皆さん戸惑いながらもニコニコ顔で一生懸命「本格捜査」をされていました。ようやく施設長を見つけ、全てのスタンプが揃った時には、歓喜の声が上がるなど、達成感に溢れたとても充実した行事になりました。



ゲーム成績を褒められて照れます。



ゲームの後のお茶は最高!!

コロナ禍での人気

「おやじバンド」の演奏会開催

写真左から
Key : 川野義男様
Sax : 村岡好弼様
Gt & Vo : 中大盛永勝様



演奏を披露する「グリーン・ノーツ」

予防対策万全の会場で演奏を楽しむ皆さん

懐かしの映画音楽やラテン、ボサノバ、懐メロと様々なジャンルの演奏に声を出さず目をつぶって聞き入られる参加者の姿もみられ、来場者からは「元気をもらえた」「こんな時期に音楽が聴けて有難かった」等のご評価を頂き、アンケートも求められるなど、来場の皆さんにとっても楽しんで頂くことができました。当分の間、カラオケ自粛や小学生対象のフリースペースの利用を見合わせて頂くことなどの状況が続きますが、色々な工夫をしながら新たなイベント開催に向けて鋭意努力していく考えです。

しかし、少しでも事業を前へ進めていく意義を認識し、シニア世代のやりがい支援や仲間づくり等を掲げてきたことを踏まえて、人数が限られている中でもできるイベントは実施するべく、気持ち切り替えて取り組みを進めました。そのような時期で、新型コロナウイルス第二次感染拡大が懸念されている最中の7月26日にはありました。人気のおやじバンド「グリーン・ノーツ」のコンサートをメンバーの熱意とご協力のおかげで開催することができました。例年は50人を超す来場がある人気のコンサートですが、今回は約半分の25名での開催となりました。メンバーの皆さんと協議し、舞台上には飛沫予防のシールドを設置し、また、歌唱を入れず演奏のみで実施することにしました。

引き続き、日常生活に気配りをしながら、あと1月足らずに迫りました、新しい年を期待をもって迎えますよう。

ふじだな
コロナに明け、コロナに暮れそうなる年となりました。令和2年とともに終息してくればよいのですが、この騒動によって、慶徳会も多大の影響を受けましたし、ご利用者の皆様にも活動の自粛やご家族の面会も控えて頂くなど、随分とご迷惑をお掛けしておりますが、ともに励まし合い、知恵を出し合い工夫を凝らしながら禍が福に転ずるよう切に望んでいます。しかし、この間、不自由を強いられる中で活動の優先順位をどのように考えるかなど、学ぶことも少なからず有り、また、日常生活でより衛生に注意することも身についてきました。我々の願いとは裏腹に現状が長引くことも念頭に入り、色々な場合を想定した対策を確認することがとても大切でした。

◆ 介護福祉士実務者研修 開講 ◆

介護福祉士資格取得のための国家試験受験に必須となっている「介護福祉士実務者研修」の令和2年度の開講式を7月4日に行いました。30年4月の初開講から数えて第3回目となる今回の受講者は、外部からの申込者5名に、法人職員が2名の計7名です。猛暑の季節下で6回の通信課題を終えて、10月からは、全9回のスクーリングに臨まれ、12月12日の修了式に向け、皆さん熱心に学習に励まれています。全員に修了証書が授与され、来年1月31日に実施予定の国家試験に合格されるようご奮闘を期待しています。

◆ 介護職員初任者研修 を開講 ◆

慶徳会として第10回目となる「令和2年度介護職員初任者研修」を開講し、9月5日に開講式を行いました。今回の受講者は、法人職員2名を含め計3名で、近年稀にみる「少数精鋭」の研修会ですが、「精鋭」に相応しく皆さんとても熱心に聴講され、11月末現在で完全出席となっています。12月19日の閉講式まで猛暑の季節から寒気が増していく時期に向け、全21日間の長い研修となりますが全員が修了証を受け取れるよう頑張ってくださいと思います。



受講生の皆さん (前列)

社会福祉法人 慶徳会のホームページ <http://www.keitokukai.or.jp>

編集 慶徳会 広報室
〒567-0035 茨木市見付山1丁目3-29 電話: 072-665-5165 FAX: 072-665-5166